

北川村まち・ひと・しごと創生総合戦略（案）に係るパブリックコメント実施結果

No.	枝番	意見	回答
1	1	1.「保小中一体化の推進」 教育内容としての一体化に関するプランが提示されていない。目指す教育や具体的な授業内容や取り組みについて、どのような一体化を目指すのか知りたい。教員等の移動がある事が必須の条件の中で教育プラン策定はどの程度可能なのか。現状の学舎でプランを実施した上で、不備を改築（新築？）検討すべきではないか。 *人口減が避けられないなら、視野を広げての検討もありかと思う。 ・中芸地区として学校を考察、検討会の開催（津波被害の面で北川村が有利では？） ・村外から留学制度、里親制度の受け入れの検討	現在、保小中一体化の実施計画であるマスタープランを作成しており、出来次第HP等で公表します。また、一体化と校舎の整備については様々な視点から検討します。中芸地区での議論や留学制度等のご意見については、今後の参考にさせていただきます。
1	2	2.「産業全体の振興」 個人の農家の所得向上、担い手、新規就農の活性化等に、例えばだが3～5年間無利子の貸付金制度の創設（補助金では自己経営責任が薄くなると考えます） そういう方向から考えると、企業への補助金も貸付にするべき事案もあるかと思われる。	行政の運営資金は主に税金で賄われていことから、事業資金等への貸付は行っておりません。農業関係の制度融資としては、青年等就農資金（無利子）や農業近代化資金（利子補給）等がございますので、それらの利用をお薦めしております。補助金については、行政として育成・支援すべき対象に限定して実施するものであり、過度な依存が起らぬよう、その内容によって金額や負担率を調整しております。
1	3	3.「地域の支えあい」 現状、マルナカのご協力により販売車の来村あり。それ以外に、自宅へ直接の【御用聞き】制度の導入は不可能だろうか。御用聞きしてほしいお宅と、しても良いボランティア、団体を募集など検討の余地は？	訪問販売については、現在マルナカのご尽力により食料品・日用品の移動販売が行われています。今後も状況に応じて検討してまいります。
1	4	北川ジャルダン等補助金団体、または村が資本金を担っている団体については、可能ところで地域参加を義務化してはどうか。例えば美化清掃活動、柚子等の販売営業等。	美化清掃活動や村のPRに係る取組など、引き続き関係団体と協力しながら進めてまいります。
2	-	中山間地域にサジー（植物）植えていけば、村民の収益になり、又北川村の収入にも貢献できると思い、この提案をします。一度、検討してください。 サジーはものすごく根を張り、土砂を防ぐことができます。 食に簡しては、（例）ゆずサジードリンク（例）ゆずサジまんじゅう、（その他）加工食 私としては、北川村、村民が幸福になることを願っています。	ご意見ありがとうございます。今後の参考にさせていただきます。

No.	枝番	意見	回答
3	-	北川村で暮らし始めて20年が経ちます。思ったより不便を感じることもなく、人々の温かさに支えられてきました。子育てのしやすさ、子どもへのサポートの厚さも実感しています。 一方、村の取り組み、村民が参加できる様々な活動などの浸透しにくさ、情報の掴みにくさを感じることもありました。子ども会活動のことをよくわからないうちに学童期が過ぎ、知人からの紹介で参加させていただいた英会話教室もその人がいなければ知るよしもありませんでした。口コミも大事ですが、村の広報やその他のメディアで村民が自主的に情報収集できたらもっと広がると思います。 口コミといえば、やはり村民同士が気軽に顔を合わせておしゃべりができる場所が増えればと思います。公園、カフェスペース…世代を問わない人々が顔を合わせられるのが理想です。ゆずの花など今ある施設の活用もひとつの方法です。 似通った世代の交流の場にはなりますが、子育て中は児童公園ができることが悲願で、友達も皆同じ思いでした。村民会館の遊具スペースが縮小されたのは残念でした。 村内で働くこと、雇用の創出は何より大切ですが、村外に目を向けると、北川村を生活の本拠地にして通勤できるエリアは案外広いのです。私は南国市に通勤しています。3月15日に高速道路の野市空港間が繋がればもっと便利になります。また、県外で働いていた仕事の内容をオンラインで続けている方もいます。通信環境の良さのおかげだそうです。 医療や商業に関しては北川村は周辺市町村に頼らざるを得ません。とうとう安芸市に書店がなくなり大きな痛手だと感じています。生活の充実を広域的に考え補い合わなければならないことを痛感しました。 誰もが思い付きそうなありきたりな意見に過ぎないかもしれませんが、その分誰もが願っていることだと思います。願いが少しでも届き、叶うことを期待しています。	村の制度や村民の皆様が参加可能な活動などの情報については、HP改修などを計画しておりますが、引き続き利用者がアクセスしやすい情報媒体などを意識しながら発信の改善を図ってまいります。 交流の場・機会について、子育て世代のほか、高齢者や移住者、外国籍の方々など、多世代・多文化が集う機会づくりを検討してまいります。 引き続き村民の皆様や事業者、関係団体、周辺市町村等と協力し、生活基盤の維持に取り組んでまいります。

No.	枝番	意見	回答
4	-	You may say I'm a dreamer. 北川村の魅力は自然。（トンボと暮らせる村） 星が綺麗。Polarisもハッキリクッキリ見えます。 野鳥が多い。朝の目覚めが快適、癒されてます。 川のせせらぎが心地よい。風の揺らぎを感じる。 人が暖かい。これに尽きます。 故に、映像コンテンツで北川村の柚子を発信する。 オール北川ロケの映画製作。 タイトル 北川純情恋愛物語り 丘の上のマドンナ あらすじ 地域おこし協力隊で東京から来た青年が柚子農家の大富豪の娘と恋におちる。 劇中の中では村民食堂があり、柚子料理を発信する。 もちろん喜怒哀楽はふんだんに盛り込み、笑って泣いて怒ってまた笑う 村民全ての人がキャストで出演する。 人情エンターテインメント。そんな映画。 以上	ご意見ありがとうございます。今後の参考にさせていただきます。